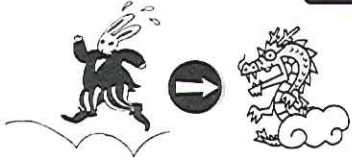


2011 「VEC関西

今年の10大ニュース」



民主党の党首、即ちわが国の首相もころころ変わりましたが、一向にわが国経済はよくなりません。秋になり、ギリシャの危機に端を発した、ヨーロッパ経済危機が何処まで進むのか。日本経済の更なる下降が予感されます。さて、ベック関西の今年を振り返って、まあ、無事に終えることができたなあーが正直な感想です。

1. 何とんでもなく東北震災がはじめです。3月11日（金）は交流会の開催日でした。幸いVEC関西支部は被災しませんでした。長周期の大きな揺れを感じました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
2. 原子炉の停止などの影響は関西電力まで及び、節電の呼びかけに応じVEC関西もささやかながら、照明の半減など協力しました。
3. 2月の恒例新年交流会ではVEC理事、日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社 下條会長から「楽しく、ダイナミックに!」の出版記念と併せてご講演いただきました。会長の若さを再認識しました。
4. 東京本部 事務所移転
人形町から北新宿の新フロントタワー4階へ移転しました。上京の折にはお立ち寄りください。
5. 「てんこもり」もこの12月号で87号になります。皆様のお陰で七年間休まず続けてこられました。今後とも愛読や投稿をお願いします。
6. 今年もいろいろな方にご講演いただきましたが、中でも30歳代にして、中古車販売のベンチャーを立ち上げ

ご活躍のコンフィット株式会社 尾添社長に声援を贈りたいと思います。

7. 大阪のベテラン技術者派遣組織のATACは10月、めでたく20周年を迎えられ記念講演会を盛大に開催され、本部から黒田事務局長も駆けつけていただきました。
8. 11月には初めての試みとして、株式会社KSDの小林社長を囲んで日本一明るい経済新聞の竹原代表と私 本田の三人の座談をやりました。
9. 大阪地元ベンチャー支援組織とコラボを目差し大阪府主催「起業を高めよう! サポートプロジェクト」、大阪市主催「IAG審査委員」の一員として、協力させていただいています。
10. 関西支部スタッフの濱本さんが「大阪府女性経営者有識者交流研究会(略称 OWEN)」の10月オープンセミナーにおいて「色彩と企業経営」のテーマで講演されました。男性の我々も公聴させて頂き凄く好評でした。

これで、今年も、歳を越せそうです。私の周り年「卯」から「辰」へのバトンタッチです。私VEC関西支部のバトンは誰に渡して行くのでしょうかねえ。

(財) ベンチャーエンタープライズセンター
関西支部長 本田 英行

記憶に残る社長の言葉

本年度は本当に激動の年でした。3.11の東日本大震災それに伴う福島原発災害、いまだ災害被害者の支援や復興の足取りは重く本当に心が痛みます。世界経済はリーマンショック以降の後遺症により欧州債務危機が表面化、金融システムが動揺しユーロ危機へと発展して世界経済への深刻な影響が懸念されています。日本も例外ではないでしょう。

しかし、そのような激変の環境下でも中小企業は頑張っています。

私は仕事柄多くの中小企業の社長様にお会いする機会があり、その中で本当に心に残るお話があります。

ある中堅企業の社長様ですが、会社の経営理念は全従業員の幸福と社会貢献ですと話されていました。社長のご苦労話をいろいろお聞きする中で、『私は社長として本当にどのように考えればよいか判断に迷う時があります。』『大変大きな意思決定で事業や業績を左右すると思うと大変迷います。』『その時に考えるのが、その判断は経営理念に沿っているか、従業員のために本当になるのか、従業員の幸福につながるのか、社会の役に本当に立つのかと考えます。』『いつも判断のよりどころは、経営理念に沿っているかどうかで最終の意思決定を行います。』『私の判断基準は経営理念です。』と話されていました。大変感銘を受けたのを思い出します。

もう一人、それは若手ベンチャーの経営者です。彼はレトロモダンや旬素材の郷土料理、創作料理で11店舗のレストランを展開されています。創業当初はがむしゃらにお店を運営していました。手探りの中での経営でしたが、ご自身の夢に近づくためにはいろいろな改善が必要でした。それは競合他社より魅力があり、利益が上がる仕組みを作るためにも、いろいろな独自ノウハウの蓄積が必要であり、人材育成も急務でした。そこで考えられたのが、『もともと手探りで始めた店なので、何が正しくて正しくないのか分からない、自分たちだけで考えても分からないのだから、お客様に聞こう。』というものです。今はアンケート取得率が高い店で80%を超え、店長会議では「お客様の声はどのようになっているか」ということから議論はスタートします。そのうえホールスタッフからの声もサービスホスピタリティ報告書として声を聴いていますし、キッチンスタッフから報告も会議で反映されます。現在オペレーションや店舗運営では、独自ノウハウが蓄積され繁盛店のモデルとなっています。

企業の目的は顧客創造であり、その中心は経営理念と顧客志向であることを改めて感じたお二人の社長のお言葉でした。頑張れ中小企業経営者。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿支部
統括プロジェクトマネージャー 橋本 豊嗣

「キレイな工場は最高のセールスマン」

会社を明るく、元気にする。経営者さんはいつも、そのことを考えてチエを絞っておられます。ただ、あまり難しく考えすぎないことです。簡単にできることからやったらエエと思います。

だれでも出来る簡単なこと。それはそうじです。実はそうじで元気な会社さんが、たくさんあります。社長が率先してトイレそうじをして、業績が回復したところ。本社事務所周辺の歩道を、社員みんなでそうじを始めたことで、社員のやる気が高まり、「心も磨かれた」と感動されている社長さんなど、そうじと元気が密接な関係があるようです。

◎工場丸洗いで魅

その1社、大阪府大東市の山田製作所さんです。3S（整理・整頓・清掃）活動で有名な鉄工所です。社員10数人の鉄工所ですが、そのそうじノウハウを学ぼうと、国内だけでなく、海外からも見学者が絶えません。

この会社、リーマンショックがよそよりひと足早くやってきました。その前年過去最高の売り上げを達成、社員みんなで初めて海外旅行に行ったそうです。ところが、その翌年、一転して売り上げが95%もダウンしました。ほとんどゼロに近い状況です。

社長から、「どうしたらエエか考えろ」と言われた2人の息子さんは、あるセミナーに行かれました。それが、3S運動のセミナーでした。「3Sをやると会社が元気になる」と聞いた2人はさっそく工場に戻って、そうじを提案されました。

「そうじよりも仕事やろ！」と怒ったお父さんを説得して、社員が一人となってそうじを始めます。夏休みには工場を2週間止めて、工場丸洗いをやられました。

◎3S運動のモデルケース

そうじをすることで、職人さんの仕事へのやる気も高まって行きます。工場を見学に来られた取引先の方は、整理・整頓、キレイな工場を見て、「こんな工場の製品は間違いない」と100%注文してもらえます。今は、息子さんが社長に就任されていますが、「キレイな工場は最高のセールスマン」とおっしゃっていました。

今、大阪では3S、5S（清潔・躰）活動に取り組む中小企業が増えています。山田製作所を見学し、感動して3S運動を始めたところがたくさんあります。大阪の中小企業の元気づくりのモデルケースになっているのが、山田製作所さんです。

株式会社山田製作所
大阪府大東市新田中町2-41
電話072-871-0095
http://www.yamada-ss.co.jp/

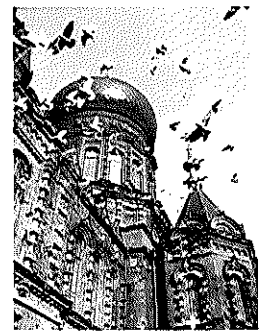


日本一明るい経済新聞編集長
四條畷学園大学・短期大学客員教授
竹原 信夫

お目当ての居酒屋で今は無理かも知れぬ三陸直送の珍味を堪能したい。そして懐かしい人たちと会ってみたい。あの娘たちは元気で頑張っているだろうか？ ふとそんなことを思い出している今深更なのだ。

神戸地裁 司法委員
増田 明彦

ハルビン(哈爾濱)庶民の 懐具合 今・昔



聖ソフィア大聖堂

まず、簡単にハルビンについて紹介させていただきます。ハルビンは中国の十大都市の一つであり、中国の北部に位置する氷城と言われている街です。ハルビンの総人口(2010年)は1063.6万人であり、総面積は53,068km²です。これは日本の近畿二府四県(合計約27,000km²)の倍の広さに相当します。余談ですが、ハルビン市のある黒竜江省の総面積数は460,000km²であり、日本の総面積(約377,000km²)より少し大きいです。ハルビンの観光スポットとして有名なのは毎年1月ごろに開催される冬の氷祭りです。

ハルビンの名前の由来や歴史については、ここでは省略させていただきます。ご興味のある方はWikipedia(ウィキペディア)をご覧ください。

中国は今、好景気に沸いていますが、ハルビン市もその波にのっています。そこで、私が子供ごろ(20年前)と最近帰省した時の生活の変化を簡単に比較してみたいと思います。

単位:元(円)

項目	分類	20年前	現在
食品	ビール(瓶)	1~2(15)	3~5(45)
	ラーメン	1~3(15)	4~10(60)
	一般的昼食	3~5(45)	10~20(120)
服	スーツ	300(4,000)	1000(12,000)
	ジーパン	40(500)	300(3,000)
	Tシャツ	15(200)	200(2,000)
住宅 (マンション1m ²)		1,000 (13,000)	8,000 (100,000)

※上記の金額はハルビン市の平均的な消費水準。都市によって多少変わります。

20年前に街を歩いていると、自転車が多かったです。今は車が多くて、よく渋滞するようになりました。また、建物も見違えるように立派になり、20階以上のマンションはあちこち建てられています。市中には、私が子供の頃にはなかったマクドナルドやLouis Vuitton(ルイ・ヴィトン)の専門店まで見ることができます。町に歩いている人たちを見渡すと、1万円(10万円超)以上の毛皮コートを着ている人もよく見かけます。ちなみに、サラリーマンの平均月収は20年前に200元~300元(約4千円)であり、2011年は2,699元(約4万円)になっています。この20年間の間で中国の富裕層が確実に増えているようですが、この好景気がいつまで続くかは不安な気持ちもあります。

本田工業株式会社 修 れいな

不思議な街・盛岡



岩手山

東日本大震災が起きた。三陸沿岸は無残な姿を見せ語りかける言葉も出てこない。ただ胸が痛い。石割桜は、不來方城址の石垣は無事だったろうか？

これがかつて賑やかに迎えてくれた宮古、釜石、気仙沼なのか。往時の面影はみんな消え、ただ瓦礫と廃墟の町になってしまった。20数年前盛岡駅に降りた頃、盛岡は東北新幹線の終着駅だった。

ターミナルビルはそれなりに威容を誇り「さすが新幹線の終着駅」と感慨深いものがあった。ところが一歩ビルを出て「なんだこれは?・・・」。駅前にビルがない、いやそれより人が歩いていない。タクシーが3・4台客待ちをしているだけだ。

実は盛岡のオフィス街、繁華街はその昔石川啄木が寝ころがってただ空を見ていたと言う不來方城址周辺に点在するからだ。

盛岡~仙台間は新幹線でわずか45分、意外に近い。そんな事情もあって盛岡市民は就職、就学等で仙台に行きたがる。ところが意外や意外盛岡へ帰ってくる人が多い。何故だろう？

伊達政宗以来の伝統か、表と裏を使い分ける仙台人は理解できないらしい、住みにくいのか。盛岡はなぜか小京都とも呼ばれる。街の奥へ入るともの静かなたたずまいだ。

これが盛岡の本当の姿か。街と同じように人々も静かにおっとりしている。

不思議な街だ。これが又たまらなく懐かしい。観光地としてうるさくなるよりこのままゆったりと啄木や宮沢賢治と過ごしたい。そんなつぶやきが聞こえるようだ。もう一度行ってみたい。

~VEC関西より~

◆今年もはや12月、震災や台風など自然災害は人智を超えているのがよくわかりました。我々は謙虚に反省し災害に強い街づくりを官民力あわせてやらなくてはなりません。それにつけても、このデフレ。何とか野田内閣に早期の克服をお願いしたいと思います。新年に向かい皆様方のご健勝を祈ります。(本田)

♥今年には本当に大変な一年でした。来年は辰年でもありますのでVEC関西のスタッフは一段の上昇を願い頑張ってください。よろしく申し上げます。(藤本)

♣今年最後の12月号もお陰様でんこもりの内容となりました。来年も皆様のお役に立つ情報・交流の紙面を精一杯目指しますので何卒よろしくご厚意申し上げます。(澤村)

◆<交流会の予定>
平成24年1月の交流会はございません。
新年交流会は平成24年2月16日(木)・綿業会館(中央区備後町)にて予定しております。

☎:06-6263-0366

皆様からのご意見・ご要望お待ちしております!